



全国学力・学習状況調査の結果から

教務主任 末松 光孝

4月23日(木)に全国学力状況調査が行われました。この調査は、全国の小学6年生、中学3年生対象に行われる調査です。今年度は国語、算数の2教科及び学習・生活全体に関する質問紙調査が行われました。

本校の今年度の調査結果は、国語・算数の正答率は、岐阜県平均とほぼ同じ結果となりました。質問紙調査は、岐阜県、全国平均より高い項目が多くみられました。

<各教科及び質問紙の主な傾向>

(○よくできている点 ○全国・県と比べよくできている点 △課題点)

国語 ◎○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
○目的に応じて、必要な情報を見つけることができる。
△引用して、自分の自分考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

算数 ◎小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることができる。
○直方体の箱の形を構成する面について理解できている。
△二次元の表から、条件に合う数を読み取るに課題がある。

質問紙 <学習や生活に関する質問>

- ◎「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。」
「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。」
「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。」
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」
「学校に行くのは楽しいと思いますか。」
「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」
- 「算数の勉強は好きですか。」
「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。」
「将来の夢や目標をもっていますか。」
- △「国語の勉強は得意ですか。」
「英語の勉強は好きですか。」
「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をよく利用している。」
「学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。」に課題がみられる。

これらの調査結果を受けて、坂祝小学校では以下の取組を行っています。

- ・算数科の研究を通して、「なりたい自分に向かって学びを進める子」をめざした教育活動を行っています。
- ・子供たちの主体的な学びを生み出すために、課題設定の工夫や課題解決に向け見通しをもたせたり、学んだことを自分の言葉や図表等で説明したりする場を設定しています。
- ・多様な考えを引き出したり、自分の考えを再構築したりするために、授業の中で教師と児童のやり取りだけでなく、児童同士が考えを交流する場を多く設定しています。
- ・授業の中でICT機器（タブレット等）を効果的に活用し、学習意欲や学習効果を高めるとともに個別最適な学びができるようしています。
- ・日常生活や行事などで、「3つの心」を大切にし、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」をはぐくんでいます。

※11月の下校時刻は、10/16頃に配信します。

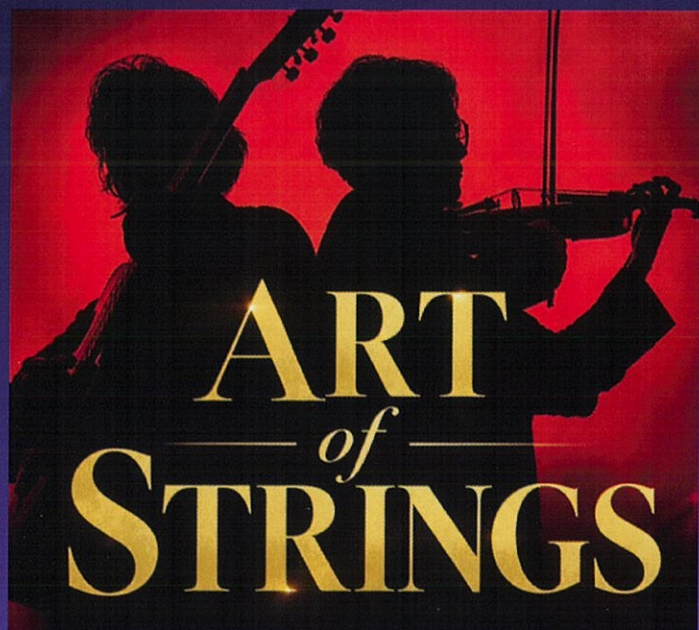
11月の行事予定

日	曜	朝活動	11月行事予定
1	日		
2	月	読書	4年校外学習（フェザ-ミュージアム・美濃和紙の里会館） オレンジママ読聞（朝）5年 お話聞いてアンケート（～11/6まで）
3	火		文化の日
4	水	学習	
5	木	セルフ フック	芸術鑑賞会（午前・午後）3年5時間授業
6	金	学習	3年校外学習（サイエンスワールド15時55分下校）
7	土		
8	日		
9	月	読書	小教研（3時間授業）読み読み週間 オレンジママ読聞（朝）3年
10	火	学習	委員会、お話聞いて（～13日まで）
11	水	学習	運動会企画委員会
12	木	10点 フック	建設事業魅力発信事業重機体験（1年）
13	金	学習	
14	土		
15	日		
16	月	読書	オレンジママ読聞朝6年、①なかよし、③1-1、⑤1-2 放課後学習会⑧ 個別懇談会案内配付
17	火	学習	クラブ
18	水	学習	オレンジママ読聞（昼） 5-3算数公開授業（5時間目） 4年総合的な学習の時間（福祉体験：車いす）
19	木	学習 フック	
20	金	学習	
21	土		
22	日		
23	月		勤労感謝の日
24	火	学習	オレンジママ読聞かせ③2-1、④2-2、委員会
25	水	学習	3年総合的な学習の時間「黒岩祭囃子」3校時
26	木	学習 フック	関研修①（5年生）
27	金	学習	関研修②（5年生）、3年消防署見学（午前）
28	土		
29	日		
30	月	読書	オレンジママ読聞かせ（朝）5年

12月の行事予定

日	曜	朝活動	12月行事予定
1	火	学習	クラブ
2	水	学習	オレンジママ読聞③1-1 3年総合的な学習の時間「黒岩祭囃子」3校時
3	木	セルフ フック	オレンジママ読聞③1-2
4	金	学習	授業参観日
5	土		
6	日		
7	月	／	個別懇談①（希望制） 14時30分一斉下校 放課後学習会
8	火	／	個別懇談②（希望制）
9	水	／	個別懇談③（希望制）
10	木	／	個別懇談④（希望制）ひびきあい集会
11	金	／	個別懇談⑤（希望制）図書返却最終
12	土		
13	日		
14	月	読書	大掃除週間（～23日）オレンジママ読聞（朝）6年
15	火	学習	委員会
16	水	学習	オレンジママ読聞（昼） 3年校外学習（ハロー）
17	木	学習 フック	
18	金	学習	5時間授業
19	土		
20	日		
21	月	読書	マイエプロンweek 放課後学習会
22	火	学習	
23	水	学習	大掃除
24	木	学習 フック	
25	金	学習	授業終了日（4時間授業）13時30分下校
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		令和9年1月7日（水）授業開始 4時間授業
30	水		
31	木		

Christmas Concert



Art of
strings

山下 兼生
トム 兼松

アート オブ
ストリングス

バイオリン
ギター



Seibi High School
Handbell Choir
済美高校ハンドベルクワイア

日時 2026 12/12 (土) 会場 坂祝町中央公民館ホール
14:00開演 (加茂郡坂祝町黒岩 1260-1)
(13:30 開場 15:15終了)

入場
無料

お問い合わせ：09019605957 (西川)

主催：クリスマスコンサート実行委員会 後援：坂祝町教育委員会 協力：済美高等学校 & One Grain Music





だいすき! SAKAHOGI



CS
新聞

「ふるさと・坂祝学習」真っ最中!!

子どもの思いに耳を傾けよう/若者の参画を応援し見守ろう

【令和8年度第2回小中運営協議会】

10月20日(火)に坂祝中学校で令和8年度第2回学校運営協議会と、地域・園・学校協働本部が開かれました。

【中学校生徒会による発表】

会の前に、中学校の前後期生徒会の皆さんによる発表がありました。前期でつくってきた宝物の紹介と、それを受けて後期の生徒会が引き継ぐことや新たに頑張ることを発表しました。学校で使用しているタブレットを片手に堂々とした態度で発表する姿に坂祝中学校をつくる意気込みに頼もしさを感じました。



【小中学校長による経営案の進捗状況の説明報告】

生徒の発表後、小中学校長から今年度の学校経営方針の進捗状況の説明がありました。

◆小学校長より

経営案の3本柱である「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」について説明がありました。

《確かな学力では、ふるさと教育以外に、算数の研究を通してなりたい自分に向かっている。また、全ての先生が公開授業をし、授業力を高めている。豊かな心では、不登校に対する支援としてステップルームを開設。健やかな身体では、命や健康を守る学習の報告がありました。全国学習状況調査では文章を読んで考えをまとめることがよくできていた。意識調査では「学校に行くのは楽しい」と「いじめはよくない」がよかった。》

◆中学校長より

生徒のアンケート結果の中には、お世話になっている地域の方々への感謝の言葉が綴られていたということでした。その後の話では、

《教育活動を「自覚と協働」「活躍」「つなぐ」「貢献」「自立と感謝」の5期に分けており、今は「つなぐ」の時期である。生徒会でも前期のよさを後期に「つなぐ」ように動いている。全国学力学習状況調査では、ほとんどの教科で全国平均より上か並みである。意識調査では、「学校が楽しい」と「人のために役に立ちたいと思う」が高かった。》



《校長先生方への質疑》

Q: ICTに苦手意識を持っている子はいないか？

A: (中) 触ったりすることには抵抗感はないが、スキルには差がみられる子もいる。

(小) 小中学校を兼務している技術科の先生が職員向けの研修で技術力を高めている。

Q: ICT活用で先生の残業は減ったか？

A: 持ち帰りの仕事はゼロである。ただし、自分で自主的に教材研究をする教師はいる。

《意見等》

- ・タブレットで学習する様子を小中学校で見学した。小学校では、漢字の書き順をタブレットが赤で訂正していた。中学校ではクラスの全生徒の意見が一度にタブレットで確認できるなど上手に活用していたことに驚いた。
- ・ステップアップ教室は子どもにとってよいことだ。もし、悩む教師がいたらフォロー体制を図ってほしい。

【令和8年度第2回地域・園・学校協働本部】

各委員会では、中学校長から提案された、

①平日における部活動の地域移行



②学校敷地内外の環境整備について ③職場体験学習の受け入れについても協議されました。

ふるさと・絆

子どもたちはあいさつをどこでもでき、駐在さんにお礼を言えている。環境整備について計画中。町内での職場体験を広げる。

地域・スポーツ

18日開催のスポレクは参加者が多く、富加町の視察者からも好評だった。中学校の平日部活動について現状を話した。

多文化共生

3月の公民館まつりでは、昨年行った子どもたちの発表をより充実させるためにステージ発表ができるとうい。

祝!

「運営協議会と地域協働活動の一体的推進」における文部科学大臣賞受賞

この度、2019年度から始まった地域協働活動が国に認められて文部科学大臣賞の受賞に至りました。長年継続をしてきた結果、子どもたちは地域の皆様方の活動を見ていく中で感謝の心が育ちました。また、そうした心は主体的なあいさつ活動や落ち葉はきの姿、多数のボランティア活動参加への姿にも変容してきました。

これは、園や学校、地域で、子どもたちを大事に思って活動を続けてこられたすべての地域の皆様のおかげです。改めてこの場をお借りして感謝を申し上げます。

現在は、そうした子どもたちの意見を大事にし、子どもたちによる活動への参画を見守り応援もしています。引き続きお世話になりますが、よろしくお願いします。

